



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第42号

2022年1月発行

**特集：手術支援ロボット「ダビンチサージカルシステム」を導入。
前立腺がんのロボット支援手術をご紹介します。**



病院長 尾下 正秀

あけまして
おめでとうございます



昨年も、新型コロナウイルス（COVID-19）に翻弄された1年でした。

当院においては、1～2月には院内でのクラスター発生で、また、4～5月にはピークであったアルファ株による第4波で8～9月にはピークであったデルタ株による第5波で、人工呼吸器を使用する重症患者への対応を含めたCOVID-19患者の診療のために、救急搬送や入院の一時的な受入制限を行わざるをえない状況になり、皆さまにご迷惑・ご心配をおかけしました。また、現在もご協力いただいております面会の制限、外来での体温チェック、症状（発熱、咳など）確認など、いろいろとご負担いただいていること、ご容赦いただければ幸いです。

繰り返された「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の発令による自粛要請、ストレスの多い状況の中で、①「三密」（密集、密接、密閉）の回避、②手洗い、③咳エチケットなど新しい生活様式が定着してきました。海外での増加傾向に反比例するかのような昨年10月以降の我が国における感染者数の減少はなぜなのかよくわかりませんが、その一因はワクチン接種の推進やこれら新しい生活様式の定着による効果ではないかと思われます。

新たな変異株であるオミクロン株が出現し、年末から感染者数が増加傾向にあるなど、第6波が近づいているようですが、ワクチン接種の効果やウイルスに対する中和抗体療法、経口の抗ウイルス薬の登場など、COVID-19に対する医療の発展に期待したいものです。

当院の今年の大きな話題の一つは、手術支援ロボット「ダビンチX」の導入です。昨年末に機器の搬入を終え、まずは、泌尿器科で前立腺の手術からスタートするため準備を進めております。

COVID-19の終息がまだ見えない状況ですが、「創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして」という当院の基本理念のもと、できるかぎり、皆さまの期待に応える医療を提供できるよう、職員一同取り組んでまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

患者さまの権利

- ・個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・十分な説明を受ける権利があります。
- ・診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

ロボット支援手術とは

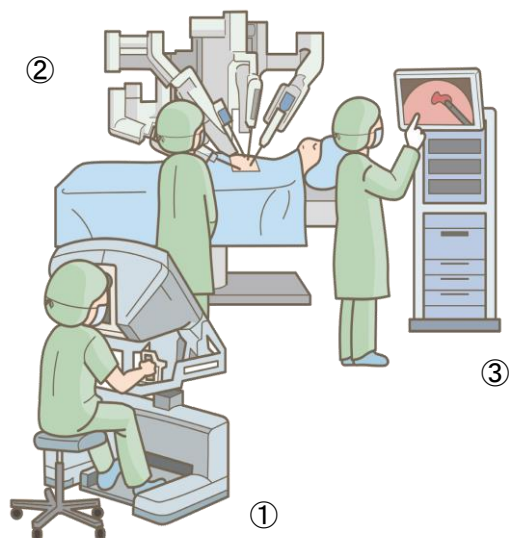
手術支援ロボットを使用した腹腔鏡下手術のことで、当院では「ダビンチサージカルシステム」を使用します。

【ダビンチサージカルシステムの構成】

- ①術者が座って操作する操作部
(サージョンコンソール)
- ②上記①と連動して手術操作を行うアームが装着されている
ロボット部
(ペイシェントカート)
- ③光学系を統合するモニター部
(ビジョンカート)

術者は①の操作部で3Dモニターを見ながら遠隔操作で装置を動かします。医師の操作は②のロボットと連動し、医師は患者さまに触れることなく手術が行われます。

また、サポート医師や看護師は、③のモニターを見ながら術者のサポートを行います。



前立腺がん ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術

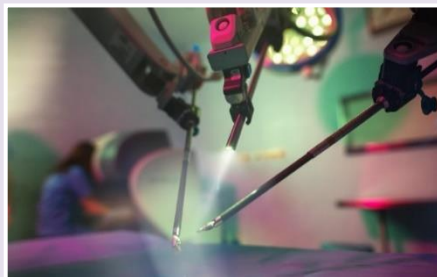
前立腺は骨盤内の最も深い位置に存在します。そのため、腹腔鏡下手術では開腹手術に比べてより良好な視野でのきめ細かな手術が可能でした。

ダビンチサージカルシステムは、低侵襲性という従来の腹腔鏡下手術の利点を保持した上で、以下のような利点が追加されます。

身体への負担が少ない

小さな皮膚切開での手術で、キズの大きさは腹部に鉗子を挿入するための8-12mm程度です。

また、一般的な従来の腹腔鏡下手術に比べ、手術時間は短縮され、3時間程度となります。



三次元の拡大視野

高画質な3D画像やズーム機能により従来の手術では見えにくかった細かい血管や神経、組織の膜構造が確認できます。



安定した緻密な操作

ロボットアームの様々な形状の鉗子は、人間の手と同等以上の可動域があり、手ぶれ補正機能があるため、細かな作業がより正確に行えます。



手術の対象となる方

- ・ 転移のない 限局期 (T2以下N0M0) の比較的早期に発見された前立腺がんの患者さまが主体です。
- ・ 年齢は 75歳以下を目安 としますが、高齢の方で 期待余命が10年以上見込まれる 場合は手術の対象になりうると考えます。

ロボット支援腹腔鏡下手術では、頭低位(頭を25-30度下げた姿勢)と呼ばれる特別な体位で手術を行います。未治療の脳動脈瘤や緑内障をお持ちの方につきましては、患者さまと相談し対応を決めていきます。患者さまを頭低位にして手術を行うため、眼圧の高い方は適応にならない場合があります、手術前に当院眼科を受診していただきます。

また、骨盤内手術の既往のある方、血液凝固異常など出血傾向の強い患者さまも適応外となる場合があります。

手術前に全身状態を十分に精査して手術適応を決めていくため、患者さまが希望されても手術適応にならない場合もありますのでご了承ください。

前立腺がん診断の流れ

一般検査

- ・ PSA検査（血液検査）・ 直腸診
- ・ MRI検査

確定診断

- ・ 経直腸的超音波（エコー）ガイド下前立腺生検

病期診断

- ・ CT
- ・ 骨シンチグラフィー



当院は地域医療の拠点病院として近隣の病院や診療所との連携を進めております。初診の患者さまは、一度かかりつけ医にご相談ください。

無料Wi-Fiが外来・病棟でご利用いただけます

市立池田病院では、来院される皆さまの利便性の向上及びサービスの充実を図るために、公衆無線Wi-Fiによるインターネット接続サービスを提供しています。無線Wi-Fiに対応した端末（スマートフォン、タブレット、パソコン等）をお持ちの方はどなたでも、無料でインターネット接続サービスをご利用いただけます。

ご利用にあたっては、当院ホームページまたは院内ポスターにて「市立池田病院公衆無線Wi-Fi利用規約」をご確認ください。なお、接続に必要なSSID及びパスワードは院内に掲示しています。

令和3年11月より院内無料Wi-Fiの利用エリアを拡大し、外来診療エリアのほかに病棟・病室でもご利用いただけるようになりました。

現在、コロナ禍における感染防止対策として面会禁止となっておりますが、Wi-Fiを活用したご家族やご友人の方々とのコミュニケーションなど、様々な用途にご活用いただけます。



Free Wi-Fi

院内にて無料Wi-Fiがご利用できます。

SSID : Ikeda-City-HP-Free

パスワード : ****

【利用可能エリア】

- 外来 : 総合受付、診療科待合、他
- 病棟 : 各病室、デイルーム、産科エリア
- その他 : 各センター、他

【ご利用にあたっての注意】

- ・利用規約をよく読んでからご利用ください。
- ・接続した時点で利用規約を承諾したものとみなされます。
- ・接続機器については利用者ご自身でご準備ください。
- ・（病院からの機器などの貸出や電源の供給はありません。）
- ・接続設定はご自身でご対応願います。お問合せはお受けしていません。

市立池田病院 IKEDA CITY HOSPITAL

Wi-Fi利用規約

LINE公式アカウントお友達登録をお願いします



LINE 公式アカウント

**友だち
募集中**

@622hckwv



このたび、市立池田病院は「LINE公式アカウント」を開設しました。

LINEという身近なコミュニケーションツールを通じて、情報を登録者の皆さまに発信していき、当院を幅広く知っていただければと思います。

【主な発信内容】

- ・ 市民公開講座動画
- ・ 求人募集
- ・ 広報誌の発行
- ・ 各種イベント情報
- ・ 休診情報



ぜひ、友だち登録して下さい

LINE 公式アカウント

市立池田病院 IKEDA CITY HOSPITAL

スマートフォンなどで簡単に登録できますので、ぜひこの機会にお友達登録をお願いいたします。

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510

大阪府池田市城南3丁目1番18号

Tel 072-751-2881（代表）

Fax 072-754-6374

URL <https://www.hosp.ikeda.osaka.jp>

編集・発行：市立池田病院 広報委員会

